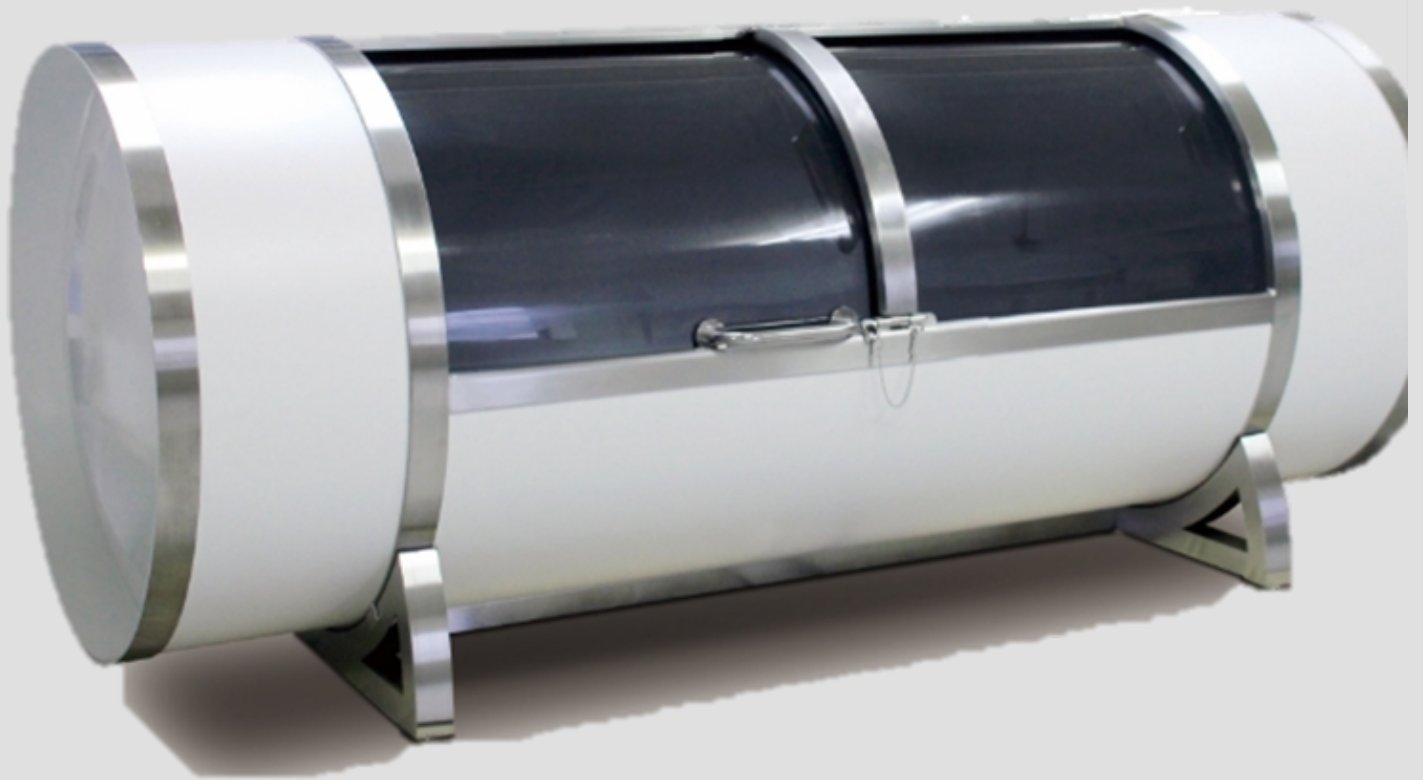


世界初
をる
素び
酸浴
とに
素時
水同



Hydrogen/Oxygen Capsules

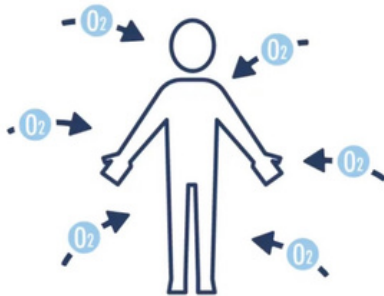
酸素カプセルとは

酸素カプセルは、高密度（1.3気圧前後）の空気で全身を包み込みます。1.3気圧というのは、水深3.5mの圧力と同等です。「酸素カプセル」と呼ばれていますが、カプセル内は酸素だけではなく、圧縮された「空気」が満たされています。この中に数十分入ることで、効果を実感できます。

酸素カプセルを利用しているのは？

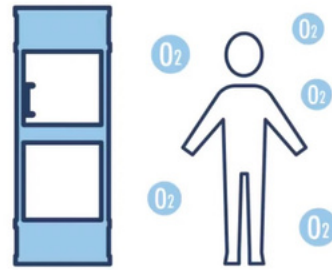
多くのトップアスリートが、練習や試合の後に利用しており、トレーニングルームに常備しているスポーツチームも多数あります。また、怪我をした際に集中的に利用することもあります。また、多忙な毎日を送っているビジネスパーソン、美容や健康に気を遣う女性、健康な日々や年齢に敏感なシニアなど、様々な方々が利用しています。

酸素って？



酸素は人間の生存に不可欠なものです、十分に摂取することで、様々なメリットがあります。

酸素カプセルの効用は？



酸素カプセルは、高密度（1.3気圧前後）の空気の中に体をさらすことで、全身から酸素を効率よく吸収させてくれます。

水素カプセルとは

世界で唯一、高気圧環境の中で酸素と水素を同時に吸収できる機器です。特許取得のエイム社の独自技術により実現しました（特許第6133526号）。

その場で新鮮な水素を生成してカプセルに送り込みます。その濃度は、17,000～20,000ppm（ppmは1/100万）。60分の水素浴で、500mlの水素水約38万本分の水素を浴びることになります。

水素カプセルとは？

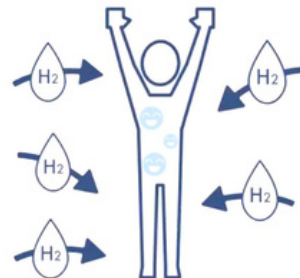


身体の毛細血管や細胞の隅々まで行きわたる「溶解酸素」を身体に取り込みます。

酸素の摂取で生まれる悪玉活性酸素を取り除いてくれる「水素」を身体に取り込みます。

つまり、「酸素と水素の良いとこ取り」ができるのです！

水素は理想的な抗酸化剤



水素は宇宙一小さい分子。その性質上、どんなところにも自由に移動することが出来ます。もちろん生体膜を通り抜けて細胞の隅々まで到達できます。

したがって、全身の細胞にくまなく行き渡り、悪玉活性酸素を見つけては、結合して水に変えてくれるのです。

水素ってどんな効果があるの？

美容や健康で注目されている水素の効果を解説

近年では、研究や様々な論文が発表されている『水素』。

美容・スポーツ・医療など各業界で水素が取り扱われることが増えてきました。
たくさんの情報や記事がありますが、なぜ水素が注目されているのでしょうか。

『水素』って一度は聞いたことある人も多いのでは？実は、私たちの暮らしの周りには水素が数多く存在しています。【水素+酸素=水】水素(H₂)はもともと気体ですが、酸素(O₂)と結びつくことにより水(H₂O)として存在しています。水素がないと水である海や川、水道水、なども存在していません。私たちが飲んだり、浴びたりと生活には欠かせない水は、水素が素となっています。(水の素→水素) また、理科の時間に「スイ、ヘイ、リーベ、僕の船…」と暗記したことありませんか？ 元素周期表といいますが、この最初にくる「スイ」は水素のことであり、原子記号1番、宇宙一小さい分子としても知られています。目に見えない、無味無臭、そんな水素を身体の中に取り入れるとどうなるのでしょうか？

なぜ『水素』が身体にいいのか？

【悪玉活性酸素の除去】

水素の特徴は、酸素と結びつくことです。私たちの身体の中には悪玉活性酸素という老化や病気の原因である酸素の一種が存在します。水素はその悪玉活性酸素と結びつく働きがあるので、宇宙一小さい分子で体の隅々まで悪玉活性酸素を除去し、酸化を防いでくれる、つまり老化や病気の原因を根本から防ぐ働きがあります。水素を身体の中に取り入れると、溜まった悪玉活性酸素と水素が結びつき、無害の水に変わります。これが水素が身体にいい理由で究極のアンチエイジングと言われています。無害の水に変わった悪玉活性酸素は、やがて汗や尿として体外へ排出されます。もちろん副作用もなく、身体の中で悪玉活性酸素と結びつかなかった水素は呼気として排出されます。

【水素の特徴】

善玉活性酸素は残し、悪玉活性酸素のみを選んで除去するのは水素だけ。宇宙一小さい物質なので脳や筋肉、骨、胎盤、子宮、睪丸、毛細血管など体の隅々まで悪玉活性酸素を除去できる為、抗酸化力はビタミンCの176倍、ポリフェノールの222倍、ビタミンEの431倍、コエンザイムQ10の863倍ともいわれています。

活性酸素とは？

老化や病気の原因といわれている悪玉活性酸素。その活性酸素とは何なのでしょう？ 活性酸素とは『活発に働く酸素』のことを指します。私たちが呼吸して酸素を取り入れたとき、その酸素は体内での役割を果たすために、一生懸命活発に働きます。(=活性酸素) その体内で活発に働く酸素活性酸素は主に、良いはたらき(善玉活性酸素)と悪いはたらき(悪玉活性酸素)に分けられます。

【善玉活性酸素】

細菌・ウイルス・有害物質から守る。

風邪や病気から身を守る免疫作用をつくる。

【悪玉活性酸素】

簡単に言うと「体をサビさせる物質」です。

正常な細胞・遺伝子を破壊

細胞をサビさせ、老化や病気を促進

このように活性酸素は良い働きと悪い働きに分かれ、特に悪玉活性酸素が溜まると以下の老化や病気に繋がるといわれています。

【肌トラブル】しみ、シワ、たるみ、くすみ、ニキビ、ニキビ跡、アトピー、乾燥

【身体の悩み】肥満、むくみ、冷え症、肩こり、頭痛、口臭、不眠、鼻炎、花粉症、口臭、痛風、歯周病、生理痛、便秘、慢性疲労

【病気】がん、動脈硬化、脳卒中、心筋梗塞、認知症、糖尿病、メタボ、低・高血圧症

悪玉活性酸素は呼吸・紫外線・放射能・大気汚染・電磁波・ストレス・食品添加物・飲酒・喫煙などでも増え続けます。

悪玉活性酸素を溜めないこと、溜まった悪玉活性酸素を除去することが健康のカギになっていきます。

ST29